

# グループホーム吉田さくらの里 新築工事

## 図面リスト

図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
MP-01	機械設備特記仕様書	No. Scale	MA-01	空調設備特記/凡例表/機器表 (空調設備)	No. Scale
MP-02	配置図 (給排水衛生設備)	1/200	MA-02	1階平面図 (空調設備)	1/100
MP-03	衛生設備凡例表/仕様区分表/樹表他 (給排水衛生設備)	No. Scale	MA-03	2階平面図 (空調設備)	1/100
MP-04	衛生器具・機器明細表 (給排水衛生設備)	No. Scale	MA-04	換気設備特記/凡例表/機器明細表他 (換気設備)	No. Scale
MP-05	1階平面図 (給排水衛生設備)	1/100	MA-05	法定換気計算表-1 (換気設備)	No. Scale
MP-06	2階平面図 (給排水衛生設備)	1/100	MA-06	法定換気計算表-2 (換気設備)	No. Scale
MP-07	1階平面詳細図 (給排水衛生設備)	1/50	MA-07	1階平面図 (換気設備)	1/100
MP-08	2階平面詳細図 (給排水衛生設備)	1/50	MA-08	2階平面図 (換気設備)	1/100
MP-09	合併浄化槽構造図 (浄化槽設備)	1/50	MA-09	区画貫通要領図 (共通)	No. Scale
MP-10	合併浄化槽構配筋図 (浄化槽設備)	1/50			
MP-11	スプリンクラー設備機器表他 (スプリンクラー設備)	No. Scale			
MP-12	1階平面図 (スプリンクラー設備)	1/100			
MP-13	2階平面図 (スプリンクラー設備)	1/100			

特記仕様書

Table with 2 main columns: 衛生器具工事, 空気調和工事. Includes items like 給排水衛生工事, 配管, 換気, etc.

Ⅲ 特記仕様 (下記項目及び特記事項中 印を付けたものを本工事に適用)

Table with 3 columns: 項目, 特記事項, 事項. Includes items like 1. 和風大便器, 2. 大機器用洗浄弁, etc.

Table with 3 columns: 項目, 特記事項, 事項. Includes items like 1. 給水方式, 2. 管, 3. 弁, etc.

Table with 3 columns: 項目, 特記事項, 事項. Includes items like 1. 管, 2. 継手, 3. 仕切弁, etc.

Table with 3 columns: 項目, 特記事項, 事項. Includes items like 1. 汚水, 2. 雑排水, 3. 洗面等排水, etc.

Table with 3 columns: 項目, 特記事項, 事項. Includes items like 1. 管, 2. マンホールふた, 3. 汚水・雑排水, etc.

Table with 3 columns: 項目, 特記事項, 事項. Includes items like 1. 管, 2. 貯湯槽の材質, 3. 貯湯槽の保温, etc.

Table with 3 columns: 項目, 特記事項, 事項. Includes items like 1. 管, 2. 屋内消火栓, 3. 弁, etc.

Table with 3 columns: 項目, 特記事項, 事項. Includes items like 1. 種, 2. 管, 3. ガスメータ, etc.

Table with 3 columns: 項目, 特記事項, 事項. Includes items like 1. 型, 2. マンホールふた, 3. 放流方式, etc.

④ 空気調和工事、換気工事、排煙工事

Large table with 3 columns: 項目, 特記事項, 事項. Includes sections for 1. 空調方式, 2. 設計条件, 3. 機器付属制御盤, etc.

①. 各種試験、調整

Table with 2 columns: 項目, 特記事項, 事項. Includes items like 給水設備, 給湯設備, 消火設備, etc.

② 保温工事

Table with columns for insulation thickness (種別, 呼び厚, etc.) and material types.

Table with 2 columns: 施工箇所及び管種用途, 保温種別. Includes items like 給水・排水, 給湯, etc.

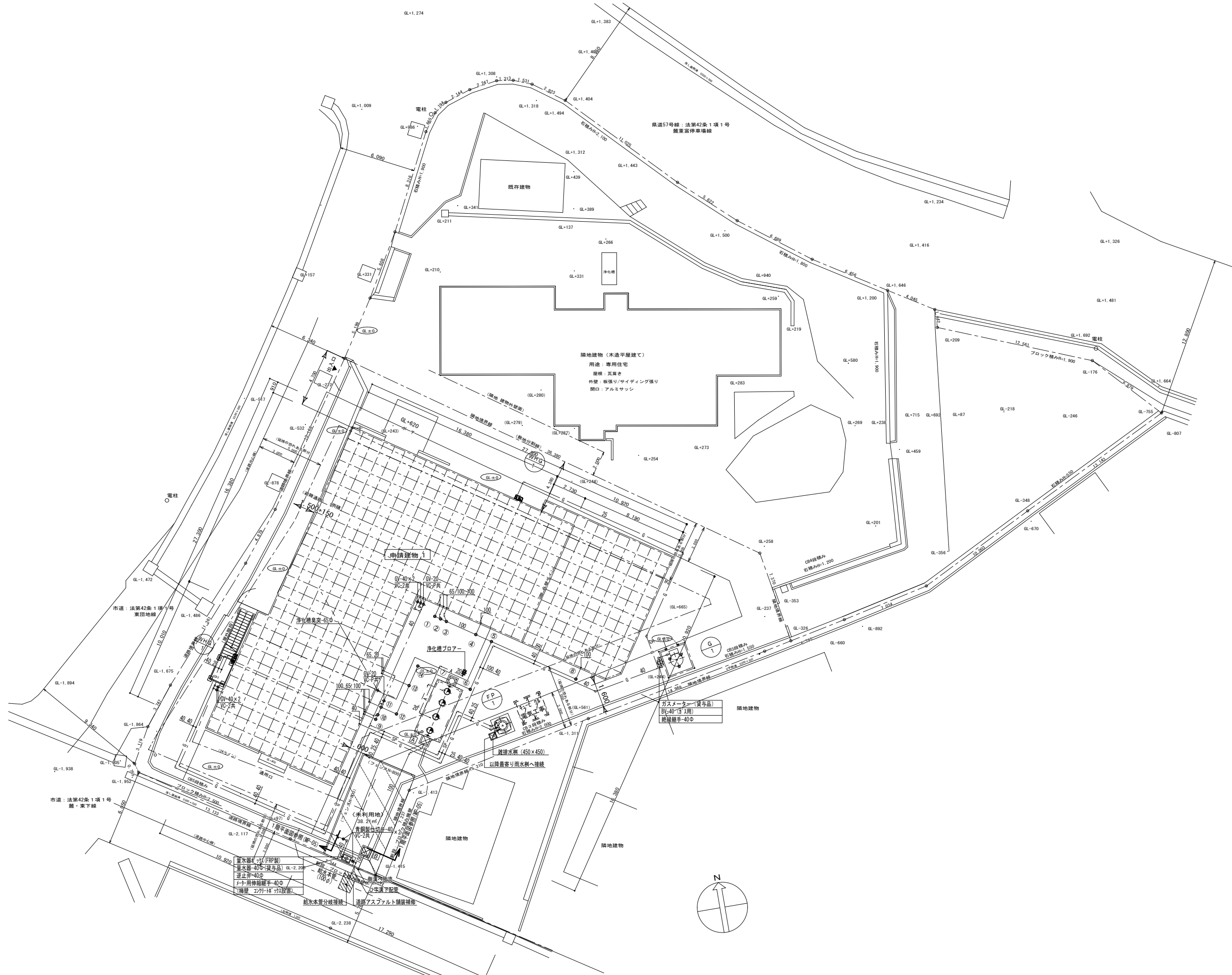
- List of notes (注) regarding insulation materials and application details.

③ 共通事項

Table with 3 columns: 項目, 特記事項, 事項. Includes items like 1. 種, 2. 環境への配慮, 3. 解体等の作業, etc.

注) 施工する仕様・グレードは、記載のメーカー・商品名・品番の同等品とする。

Form for project information: 工事名 (グループホーム吉田さくらの里 新築工事), 図面名 (機械設備特記仕様書), 作成日 (2023.02.01), etc.



注) 施工する仕様・グレードは、記載のメーカー・商品名・品番の同等品とする。

工事名	グループホーム吉田さくらの里 新築工事	No.	MP-02
図面名	配置図 (給排水衛生設備)	縮尺	1 : 200
		作成日	2023.02.01

建築工務 匠  
一級建築士 福迫 健 211838

凡例表		管仕様・規格		備考欄	
記号	名称	管仕様・規格		備考欄	
———	給水	配水引込部	内外面ライニング鋼管 SGP-V D	水道メーターボックス内	
		屋外埋設	耐衝撃性硬質塩化ビニール管 H I V P		
		屋内埋設	内外面ライニング鋼管 SGP-V D		
		給湯器廻り	内面ライニング鋼管 SGP-V B		
———	排水	屋外埋設	排水用リサイクル硬質塩化ビニール管 V U	一部 V P (建屋~樹)	
		屋内埋設	硬質塩化ビニール管 V P		
		屋内一般	硬質塩化ビニール管 V P		
		給湯器廻り	硬質塩化ビニール管 V P		
- - - - -	通気	屋外埋設	硬質塩化ビニール管 V P		
		屋内埋設	硬質塩化ビニール管 V P		
		屋内一般	硬質塩化ビニール管 V P	露出部分は、指定色塗装	
———   —— ———    ——	給湯	屋外埋設	耐熱性塩化ビニール鋼管 H T L P		
		屋内埋設	耐熱性塩化ビニール鋼管 H T L P		
		屋内一般	耐熱性塩化ビニール鋼管 H T L P		
		給湯器廻り	耐熱性塩化ビニール鋼管 H T L P		
——— G ——	L Pガス	屋外埋設	外面塩化ビニール鋼管 (白) SGP-V S		
		屋内埋設	外面塩化ビニール鋼管 (白) SGP-V S		
		屋内一般	配管用炭素鋼鋼管 (白) SGP-Z N		
		給湯器廻り	配管用炭素鋼鋼管 (白) SGP-Z N		
——— A ——	ブロー (浄化槽)	屋外埋設	耐衝撃性硬質塩化ビニール管 H I V P		
		屋内埋設	耐衝撃性硬質塩化ビニール管 H I V P		
		屋内一般	耐衝撃性硬質塩化ビニール管 H I V P		

施工箇所	区分							仕様
	給水	給湯	ガス	排水	通気	ブロー		
屋外埋設	C	B	C	C	C	C		A: 標準仕様書通り (※ リンフォーム保温材+ガ M' 鋼板)
屋外露出	A	B	F	E	E	E		B: 標準仕様書通り (ガラス M' 保温材+ガ M' 鋼板)
屋内埋設	C	B	C	C	C	-		C: 標準のまま
屋内露出	A	B	F	A	E	-		D: 防食テープ巻き
屋内露出 (流し台)	G	H	F	E	-	-		E: 調合ペイント 2 回塗り
壁埋込 (面台等)	G	H	F	G	-	-		F: エポキシグラマ+錆止め P+調合 P2 回
P S 内	A	B	F	C	C	-		G: 防露 (保温テープ)
給湯器廻り	A	B	F	E	-	-		H: 防露 (耐熱保温テープ)
								I: 錆止め塗装

※ 各工種において、防露工事は監督官へ確認施工する事とする。  
 ※ 屋外配管の支持金物は、ステンレス製とする。

汚水樹リスト		型式		勾配		管底深さ (GL→)		地盤高さ		樹口径		主管		枝管		蓋種別		備考欄	
1	塩ビ製小口径樹 (排水)	90° 曲	100-150	1/96	450	±0	150φ	100φ	-	塩ビ製蓋 (鎖付)	コンクリート巻								
2	塩ビ製小口径樹 (排水)	45° 合流	100-150	1/96	460	±0	150φ	100φ	100φ	塩ビ製蓋 (鎖付)	コンクリート巻								
3	塩ビ製小口径樹 (排水)	45° 合流	100-150	1/96	470	±0	150φ	100φ	100φ	塩ビ製蓋 (鎖付)	コンクリート巻								
4	塩ビ製小口径樹 (排水)	45° 合流	100-150	1/96	500	±0	150φ	100φ	100φ	塩ビ製蓋 (鎖付)	コンクリート巻								
5	塩ビ製小口径樹 (排水)	左右合流	100-150	1/96	530	±0	150φ	100φ	-	塩ビ製蓋 (鎖付)	コンクリート巻								
6	塩ビ製小口径樹 (排水)	90° 曲	100-150	1/96	580	±0	150φ	100φ	-	塩ビ製蓋 (鎖付)	コンクリート巻								
7	コンクリート樹 (排水)	汚水樹 (インパート)			600	±0	600×600	125φ	-	MHB (普通型)	コンクリート巻								
-	合併処理浄化槽	42人槽			入:700 出:800		-	-	-	-	-								
A	コンクリート樹 (排水)	雑排水樹 (溜)		1/96	850	±0	600×600	125φ	-	MHB (普通型)	コンクリート巻								
B	コンクリート樹 (排水)	雑排水樹 (溜)		1/96	960	±0	600×600	125φ	-	MHB (普通型)	コンクリート巻								
-	道路側溝へ放流						-2193												
8	塩ビ製小口径樹 (排水)	90° 曲	100-150	1/96	450	±0	150φ	100φ	-	塩ビ製蓋 (鎖付)	コンクリート巻								
-	樹番号:⑤へ接続				530														
9	塩ビ製小口径樹 (排水)	90° 曲	100-150	1/96	450	±0	150φ	100φ	-	塩ビ製蓋 (鎖付)	コンクリート巻								
10	塩ビ製小口径樹 (排水)	45° 合流	100-150	1/96	460	±0	150φ	100φ	80φ	塩ビ製蓋 (鎖付)	コンクリート巻								
11	塩ビ製小口径樹 (排水)	45° 合流	100-150	1/96	470	±0	150φ	100φ	100φ	塩ビ製蓋 (鎖付)	コンクリート巻								
12	塩ビ製小口径樹 (排水)	90° 曲	100-150	1/96	490	±0	150φ	100φ	-	塩ビ製蓋 (鎖付)	コンクリート巻								
13	塩ビ製小口径樹 (排水)	45° 合流	100-150	1/96	520	±0	150φ	100φ	80φ	塩ビ製蓋 (鎖付)	コンクリート巻								
14	塩ビ製小口径樹 (排水)	90° 曲	100-150	1/96	540	±0	150φ	100φ	-	塩ビ製蓋 (鎖付)	コンクリート巻								
-	樹番号:⑦へ接続				600														

※ 管底深さは、参考とする。(地盤 GL 測定の上、決定すること。)  
 ※ 塩ビ蓋は、鎖付 (SUS 製) すること。・・・参考図参照  
 ※ 保護蓋は、内蓋付・鎖付 (SUS 製) すること。・・・参考図参照

排水のための配管設備の容量及びその算定方式並びに勾配

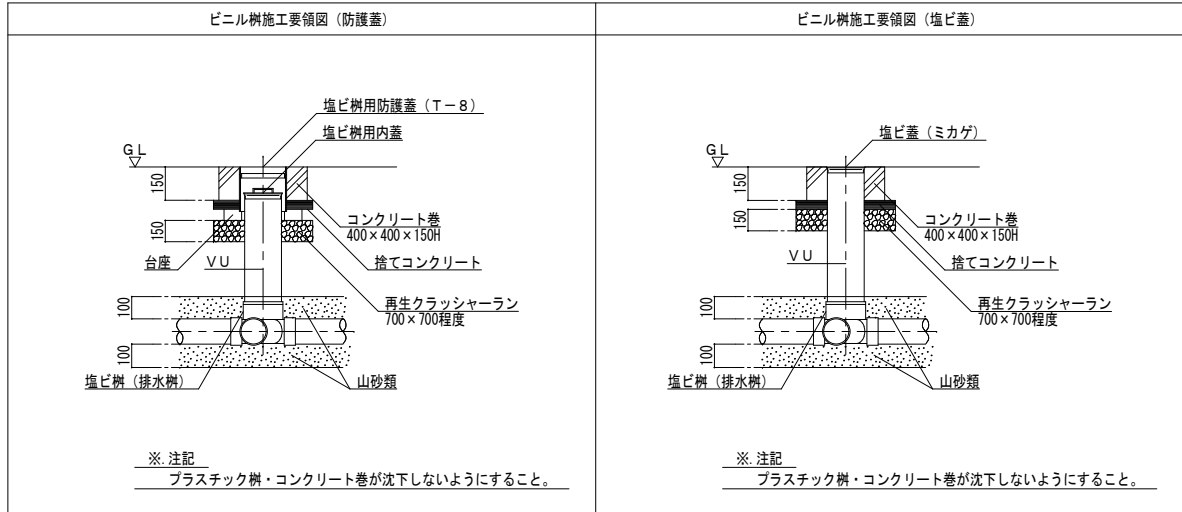
(1) 建物全体の排水負荷の算定

区分	器具名称	器具別排水負荷単位	器具数量 (個)				F. D U 合計
			1階	2階	-	合計	
	大便器 (ロ-タンク)	4	5	7		12	4 8
	大便器 (FV)	8					
	小便器	4					
	洗面器	1	6	8		14	1 4
	手洗器	1					
	手洗器 (小型)	0.5	2			2	1
	手洗器 (1人分につき)	0.5					
	掃除流し (雑排水を含む)	2.5	2	2		4	1 0
	汚物流し (FV)	6					
	浴槽	3	2	1		3	9
	洗濯機パン	3	2	1		3	9
	シャワーパン	3					
	流し台 (湯沸し)	3	2	1		3	9
	流し台 (厨房:トラップ-40φ)	2					
	流し台 (厨房:トラップ-50φ)	4					
	床排水 (トラップ-50φ)	3	2			2	6
	床排水 (トラップ-75φ)	5					
	その他器具 (口径-32φ)	1					
	その他器具 (口径-40φ)	2					
	その他器具 (口径-50φ)	3					
合計=						106.0	

(2) 排水横主管の許容できる負荷

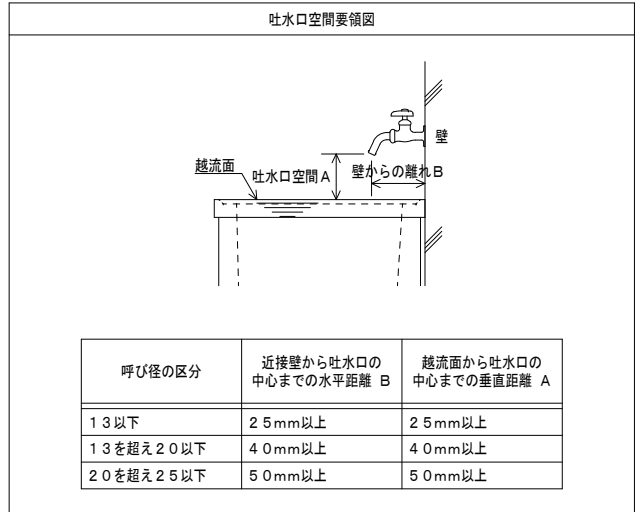
管径 (mm)	許容最大負荷単位			
	勾配			
	1/24	1/48	1/96	1/192
50	24	21	-	-
65	31	24	-	-
75	36	27	20	-
100	250	216	180	-
125	575	480	390	-
150	1000	840	700	-
200	2300	1920	1600	1400
250	4200	3500	2900	2500

※ (建設設備設計基準 平成27年版 第4章 排水・通気設備より) (財団法人 全国建設研修センター 発行)

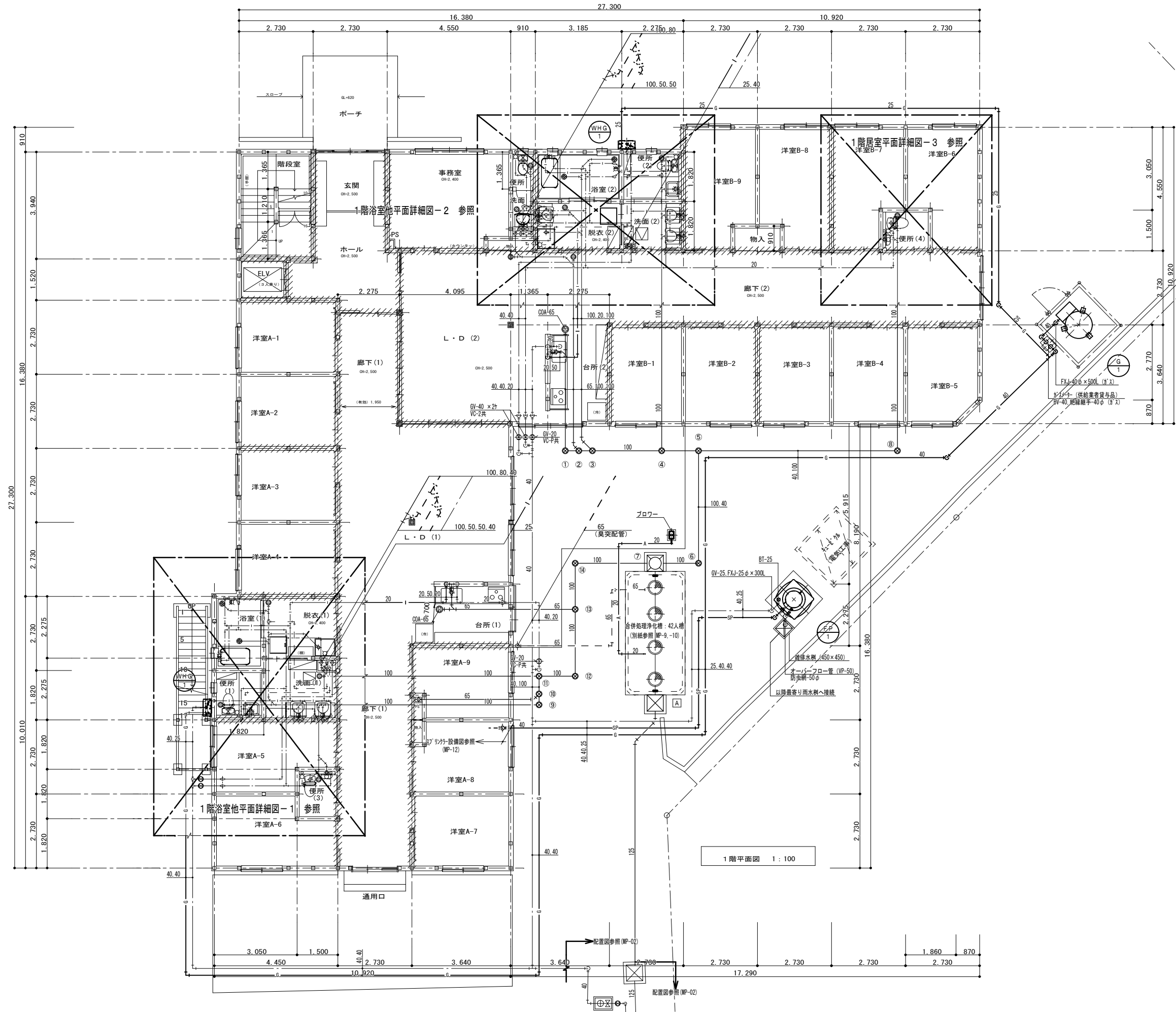


※ 注記  
プラスチック樹・コンクリート巻が沈下しないようにすること。

※ 注記  
プラスチック樹・コンクリート巻が沈下しないようにすること。







**【凡例】**

- ////: 防火上主要な間仕切壁 (準耐火構造 45分)  
石こうボード15両面 (H12建告1358)
- : 壁手摺
- : 非常用警報装置 (便所内)
- ⊠: 消火器ABC10型 (半埋込型)  
(特防): 特定防火設備

主要構造: 準耐火建築物 (イ準耐-1)  
(準耐火構造 45分)

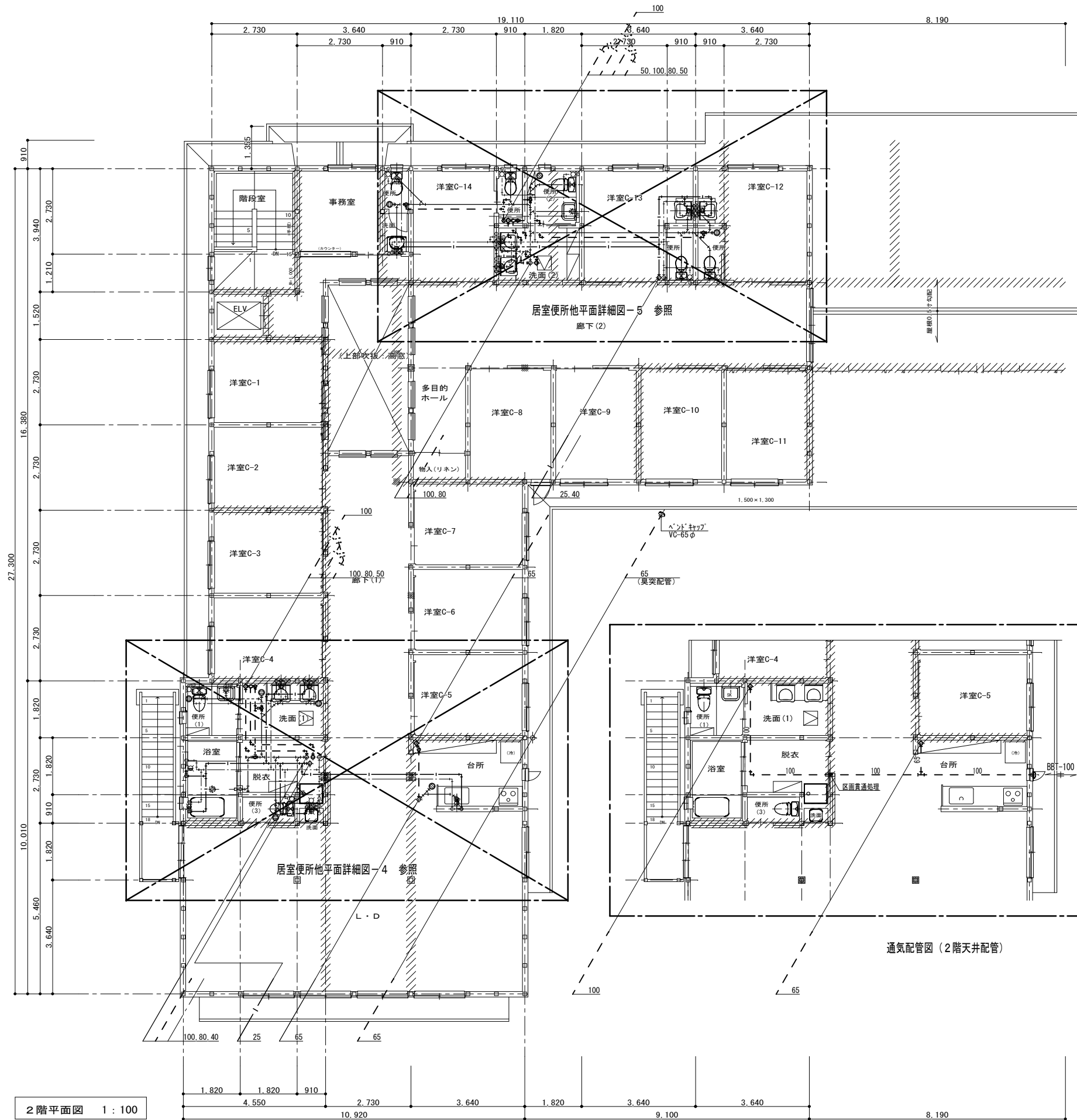
※燃えしる設計について  
S62建告1902号 (構造計算の基準)  
S62建告1998号 五 (製材の日本製材規格)  
H12建告1358号第2-三-ハ (柱の構造「4.5cm」)

**【特記事項】**

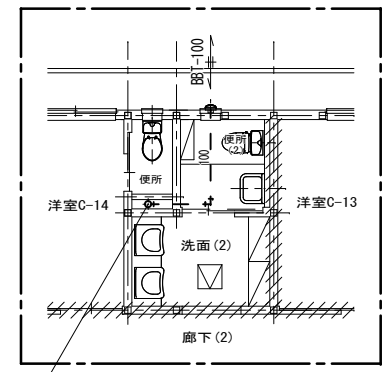
- 1) 木造の柱寸法・筋かい位置は構造図による
- 2) シックハウス対策は設備図による (換気経路の戸は引戸及びアンダーカット)
- 3) 令129条7項による内装の緩和 (スプリンクラー設備+自然排煙設備)
- 4) 準耐火構造の両側の設置するコンセント等はなるべく離すこと
- 5) 天井点検口は特種防火設備同等仕様
- 6) 天井点検口の設置位置と個数は設備図による

注) 施工する仕様・グレードは、記載のメーカー・商品名・品番の同等品とする。

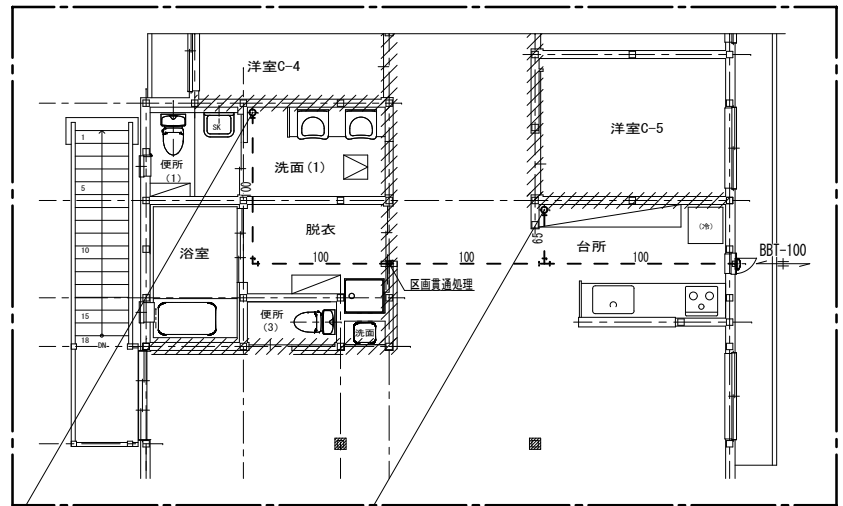
工事名	グループホーム吉田さくらの里 新築工事	No.	MP-05	建築工房 匠 一級建築士 福迫 健 211838
図面名	1階平面図 (給排水衛生設備)	縮尺	1:100	
作成日	2023.02.01			



2階平面図 1:100



通気配管図 (2階天井配管)



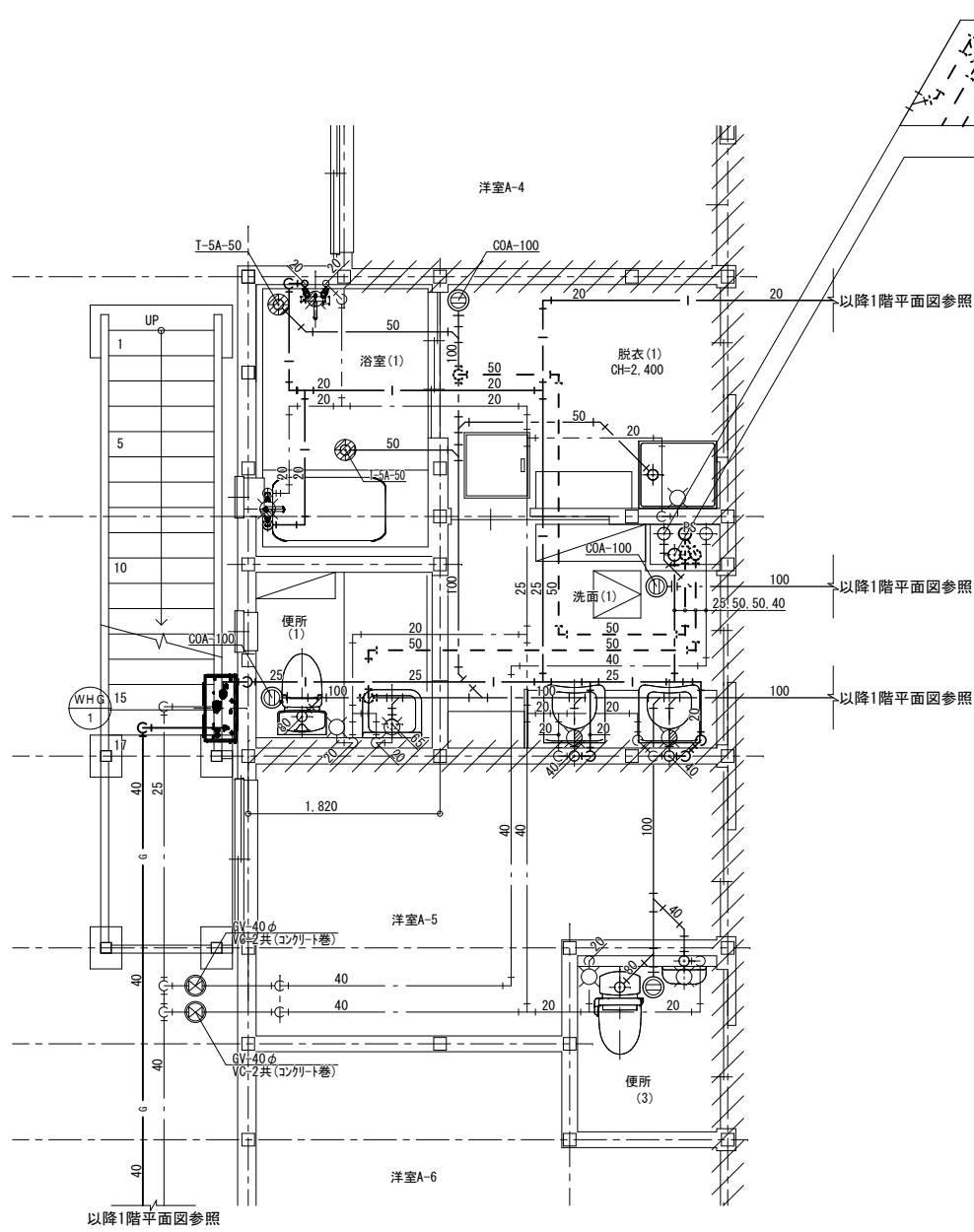
通気配管図 (2階天井配管)

- 【凡例】
- ////: 防火上主要な間仕切壁 (準耐火構造 45分)  
石こうボード15両面 (H12建告1358)
  - : 壁手摺
  - : 非常用警報装置 (便所内)
  - : 消火器ABC10型 (半埋込型)  
(特防): 特定防火設備
- 主要構造: 準耐火建築物 (イ準耐-1)  
(準耐火構造 45分)
- ※燃えしる設計について  
S62建告1902号 (構造計算の基準)  
S62建告1908号 五 (製材の日本黒松規格)  
H12建告1358号第2-三ハ (柱の構造「4.5cm」)

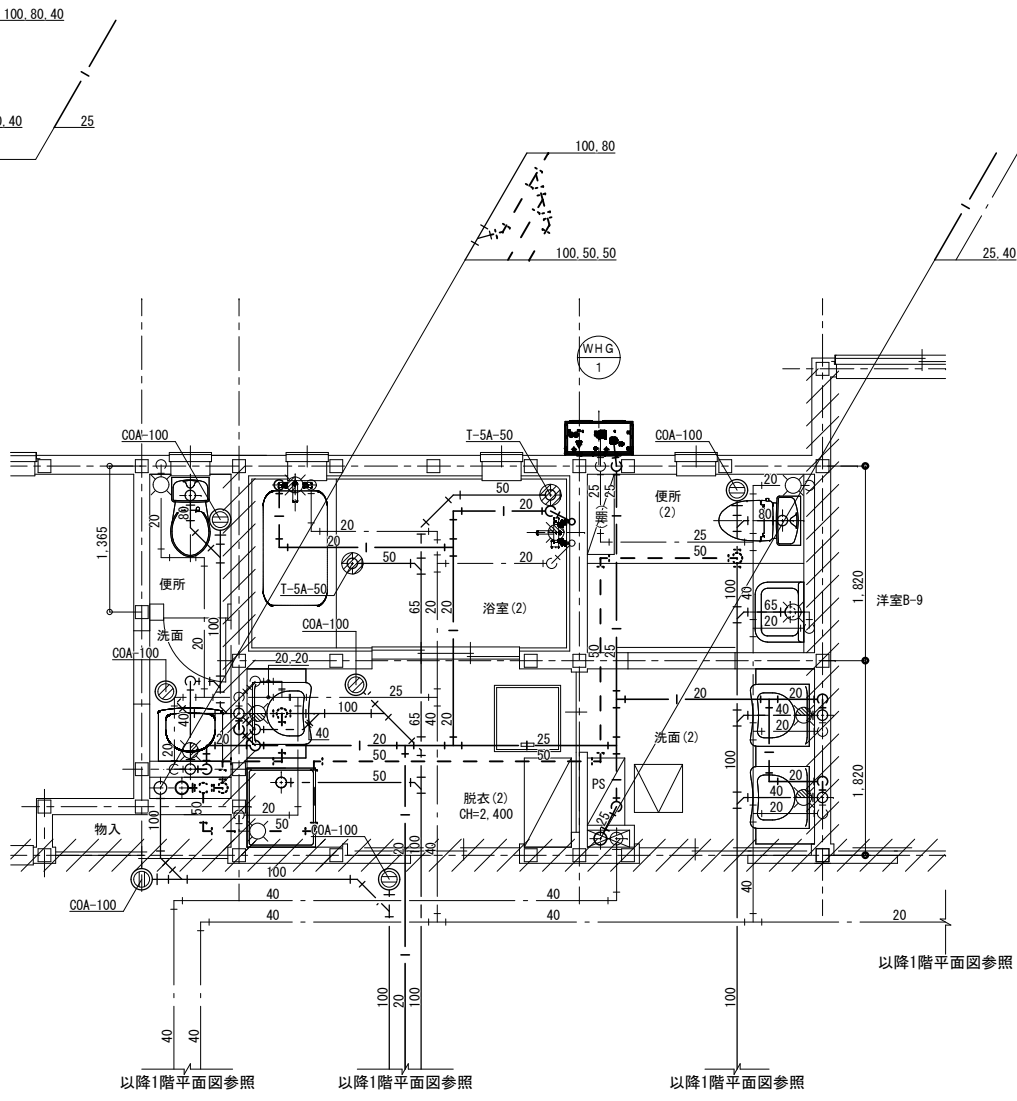
- 【特記事項】
- 1) 木造の柱寸法・筋かい位置は構造図による
  - 2) シックハウス対策は設備図による (換気経路の戸は引戸及びアンダーカット)
  - 3) 令129条7項による内装の緩和 (スプリンクラー設備+自然排煙設備)
  - 4) 準耐火構造壁の両側の設置するコンセント等はなるべく避すこと
  - 5) 天井点検口は特種防火設備同等仕様
  - 6) 天井点検口の設置位置と個数は設備図による

注) 施工する仕様・グレードは、記載のメーカー・商品名・品番の同等品とする。

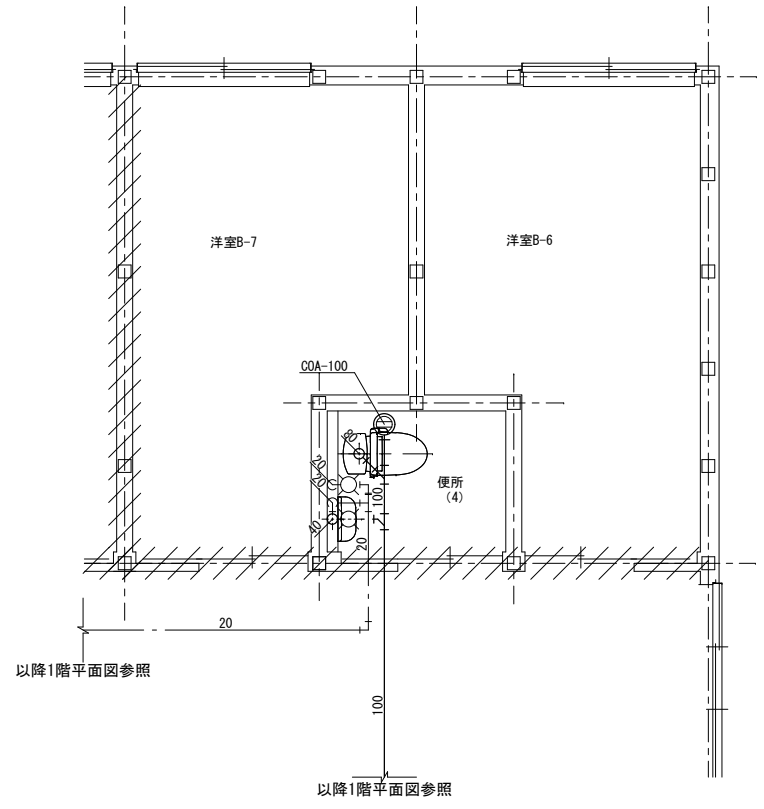
工事名	グループホーム吉田さくらの里 新築工事	No.	MP-06	建築工房 匠 一級建築士 福迫 健 211838
図面名	2階平面図 (給排水衛生設備)	縮尺	1:100	
作成日	2023.02.01	作成者		



1階浴室他平面詳細図-1 S=1/50



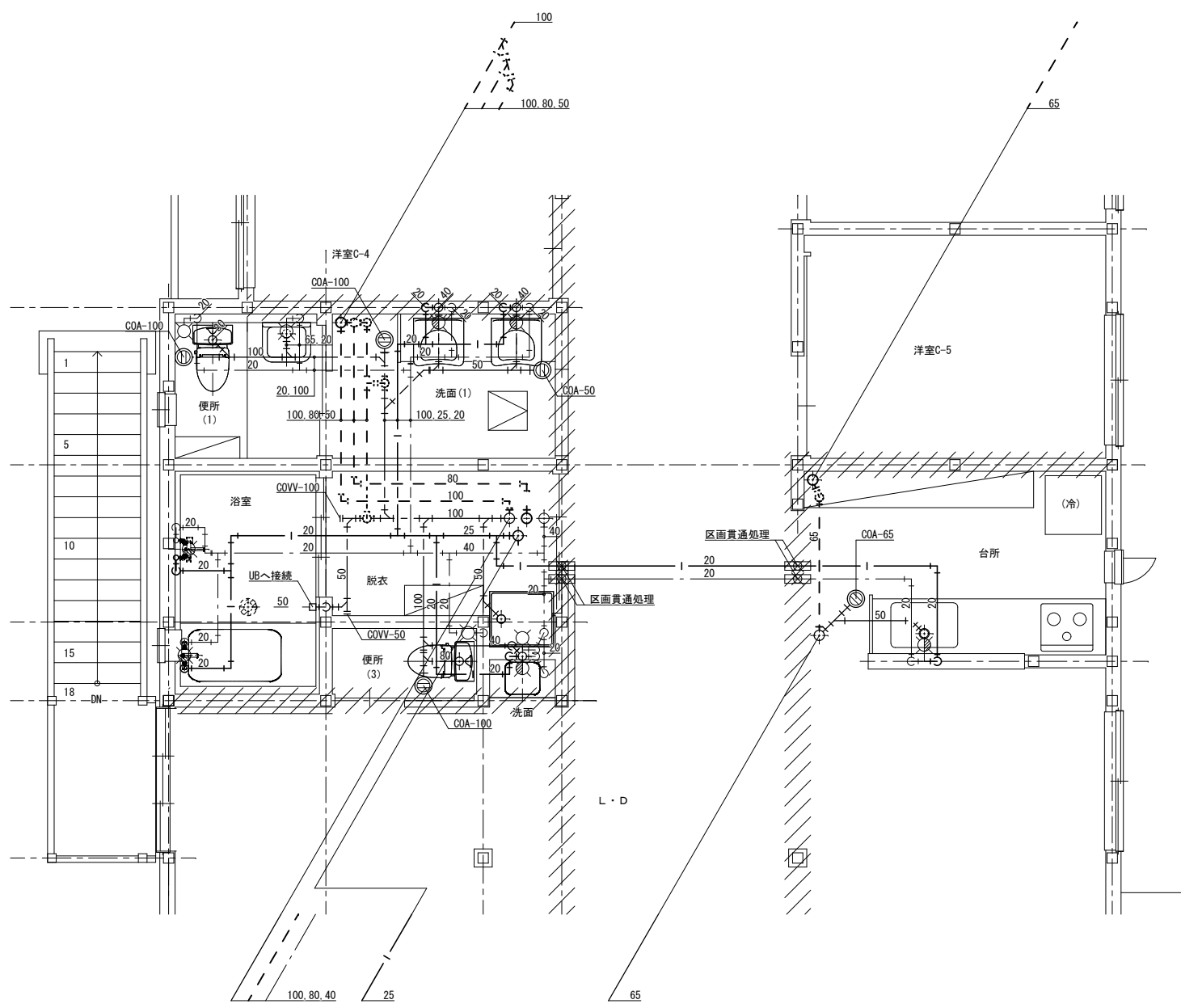
1階浴室他平面詳細図-2 S=1/50



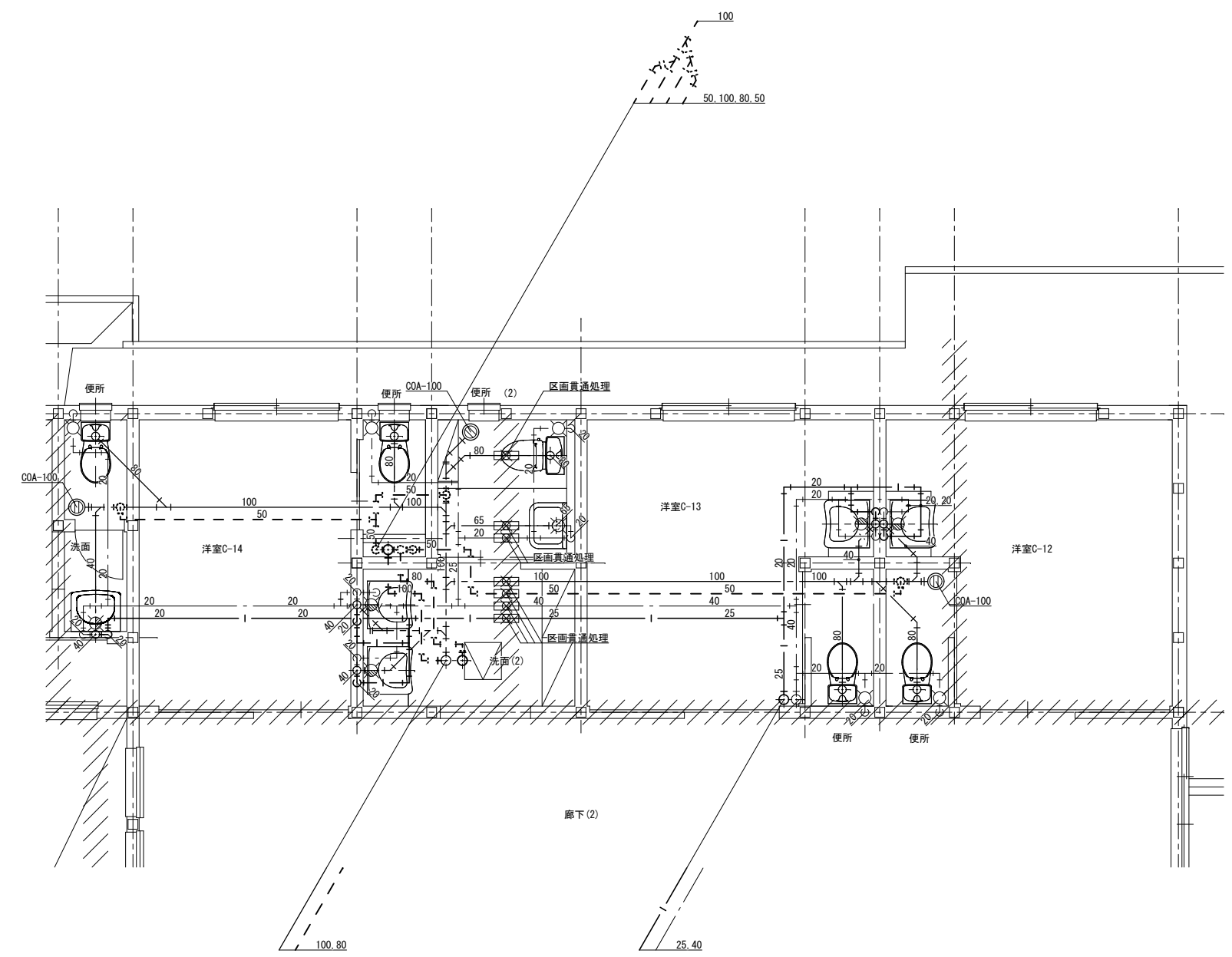
1階居室平面詳細図-3 S=1/50

注) 施工する仕様・グレードは、記載のメーカー・商品名・品番の同等品とする。





2階浴室他平面詳細図-4 S=1/50

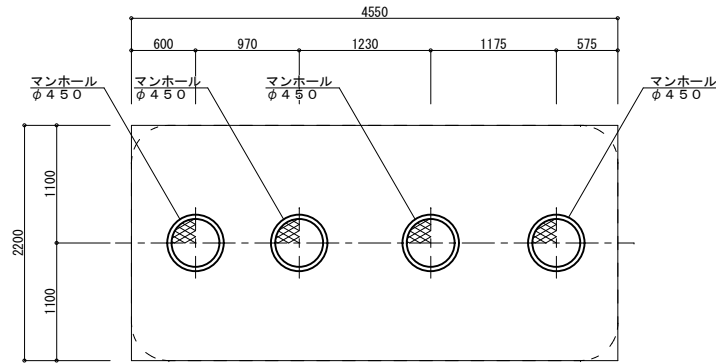


2階居室便所他平面詳細図-5 S=1/50

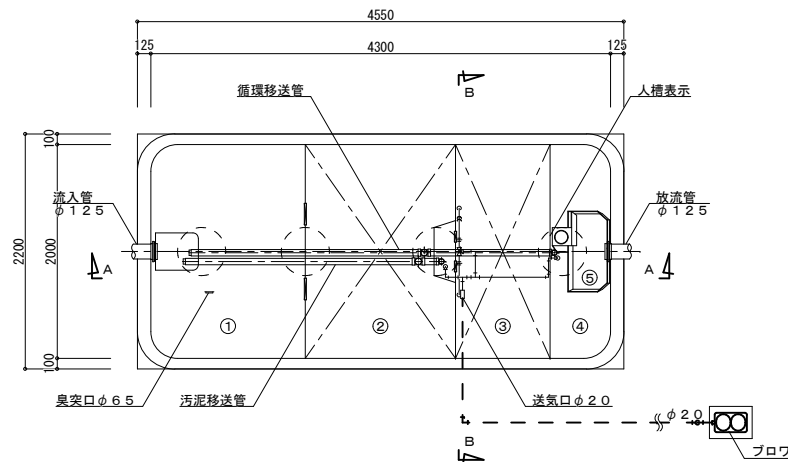
注) 施工する仕様・グレードは、記載のメーカー・商品名・品番の同等品とする。

工事名所		MP-08		No.	MP-08	作成日	2023.02.01	建築工房 匠	一級建築士 福迫 健 211838
グループホーム吉田さくらの里 新築工事									
図面名		2階平面詳細図 (給排水衛生設備)		縮尺	1:50				

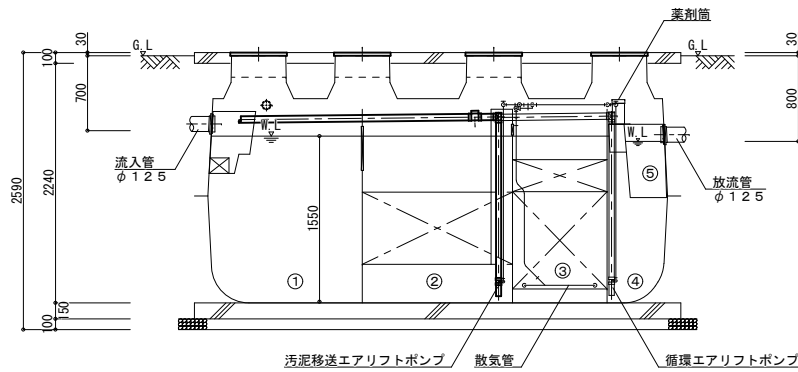
[A2]



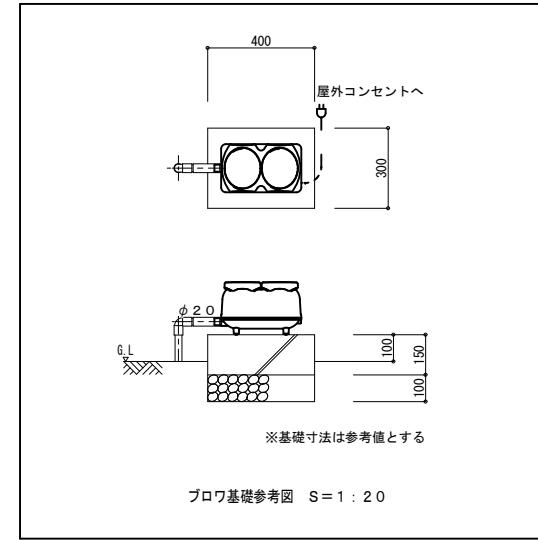
スラブ平面図 S=1:50



内部平面図 S=1:50

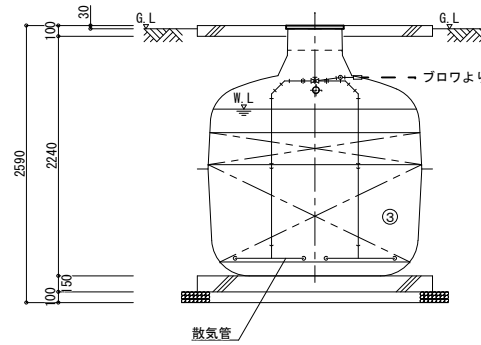


A-A断面図 S=1:50



ブロウ基礎参考図 S=1:20

地下水位がGL-1000mmより高い場合は、浮上防止金具の取付が必要となります。 ※浮上防止金具付の標準図にて施工をお願いします。



B-B断面図 S=1:50

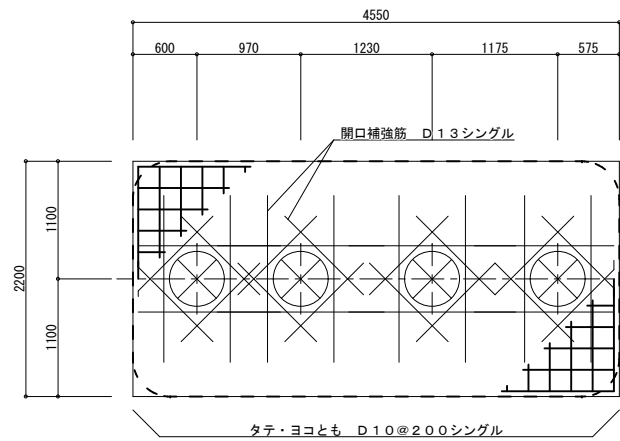
仕様表				
設計番号				
処理方式	接触ろ床方式			
型式名称	フジクリーン CV-42 型			
処理対象人員	42人			
汚水量	8.40m <sup>3</sup> /d			
流入水質	BOD200mg/L	COD100mg/L	T-N 45mg/L	SS 160mg/L
放流水質	BOD 20mg/L	COD 30mg/L	T-N 20mg/L	SS 15mg/L
① 沈殿分離槽	有効容量	3.990 m <sup>3</sup>		
② 嫌気ろ床槽	有効容量	3.990 m <sup>3</sup>		
③ 接触ろ床槽	有効容量	2.520 m <sup>3</sup>		
④ 処理水槽	有効容量	1.381 m <sup>3</sup>		
⑤ 消毒槽	有効容量	0.105 m <sup>3</sup>		
総容量	有効容量	11.986 m <sup>3</sup>		
機器装置仕様				
ブロウ	吐出量	消費電力	運転方式	台数
	250L/min	φ20 170/200W	連続運転	1
槽本体	FRP			
パイプ類	PVC、PPまたはPE			
ろ材	PPまたはPE			
マンホール	PPまたはFRP (500K)			
消毒剤	固形塩素剤			

配管仕様	露出配管 (ブロウ廻り)	
	土中配管	VP
	槽内配管	φ40以下~VP・φ50以上~VU メーカー仕様

- 注1) 上部は歩行者荷重とする。
- 注2) 機器電源は単相100V、総電力は170/200W (50/60Hz)、一次側引込電容量は15A以上とする。
- 注3) 図中の“G.L.”は浄化槽位置での仕上げレベルを示す。
- 注4) 浄化槽からブロウまでの距離は10m以内とする。
- 注5) 流入管・放流管工事は別途とする。又接続工事は浄化槽工事範囲外とする。
- 注6) 臭突管工事は別途とする。又接続工事は浄化槽工事範囲外とする。
- 注7) ブロウ付近にアース付きコンセント×1を設置のこと。設置は浄化槽工事範囲外とする。
- 注8) 地耐力は60KN/m<sup>2</sup>以上必要とする。(実際の工事業者が確認後施工の事)
- 注9) 岩掘削工事、杭工事、地盤改良工事、ウェルポイント工事は別途とする。

施工高さ範囲					
MH	項目	嵩上げ高さ	流入管底	放流管底	施工全高
簡易ロック	最小寸法 (この図面)	0H	G.L-500	G.L-600	2390H
	最小寸法 (嵩上)	190H	G.L-700	G.L-800	2590H
	最大寸法	300H	G.L-810	G.L-910	2700H
ボルトロック	最小寸法	100H	G.L-630	G.L-730	2520H
	最大寸法	300H	G.L-830	G.L-930	2720H

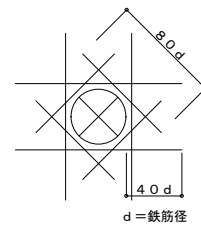
注) 製品全高は、製品規格で+10mm、-20mmの公差があります。  
流入・放流管底は、製品規格で製品全高に対し±10mmの公差があります。



スラブ配筋図 S=1:50

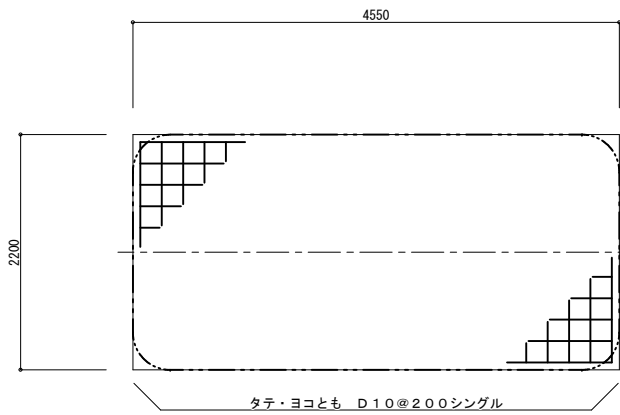
一般事項	
コンクリート	$F_c = 21 \text{ N/mm}^2$
鉄筋	SD295A
鉄筋かぶり	スラブ 40
	ベース 60
定着及継手	40d
地業	砕石又はRC 40~0

注1) 上部は歩行者荷重とする。  
 注2) 図中の“G.L.”は浄化槽位置での仕上げレベルを示す。  
 注3) 地耐力は60kN/m<sup>2</sup>以上必要とする。  
 (実際の工事業者が確認後施工の事)

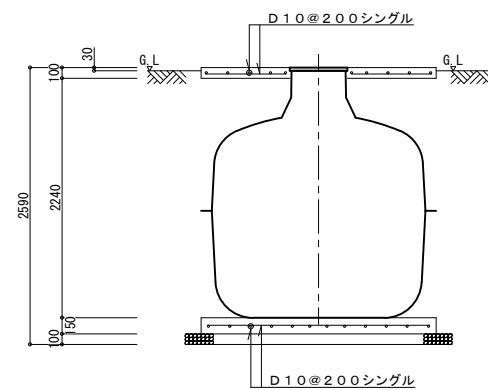


開口補強筋詳細図

(ダイヤモンド補強: D13シングル)



ベース配筋図 S=1:50



断面配筋図 S=1:50

地下水位がG.L-1000mmより高い場合は、浮上防止金具の取付が必要となります。 ※浮上防止金具付の標準図にて施工をお願いします。

施工高さ範囲					
MH	項目	嵩上げ高さ	流入管底	放流管底	施工全高
簡易ロック	最小寸法 (この図面)	0H	G.L-500	G.L-600	2390H
	最小寸法 (嵩上)	190H	G.L-700	G.L-800	2590H
	最大寸法	300H	G.L-810	G.L-910	2700H
ボルトロック	最小寸法	100H	G.L-630	G.L-730	2520H
	最大寸法	300H	G.L-830	G.L-930	2720H

注) 製品全高は、製品規格で+10mm、-20mmの公差があります。  
 流入・放流管底は、製品規格で製品全高に対し±10mmの公差があります。

注) 施工する仕様・グレードは、記載のメーカー・商品名・品番の同等品とする。

工事名	グループホーム吉田さくらの里 新築工事	No.	MP-10	建築工房 匠 一級建築士 福迫 健 211838
図面名	合併浄化槽配筋図 (浄化槽設備)	縮尺	1:50	
		作成日	2023.02.01	

1. 揚水量

スプリンクラー設備	15 L/min × 4個同時 = 60 L/min
-----------	----------------------------

2. 揚程

	スプリンクラー設備	補助散水栓設備
実揚程	6.70 m	
配管摩擦損失 × 1.1	3.04 m	
放射圧力損失	10.00 m	
アラーム弁損失	0.00 m	
ホース損失	0.00 m	
合計	19.74 m	

3. 水源水量

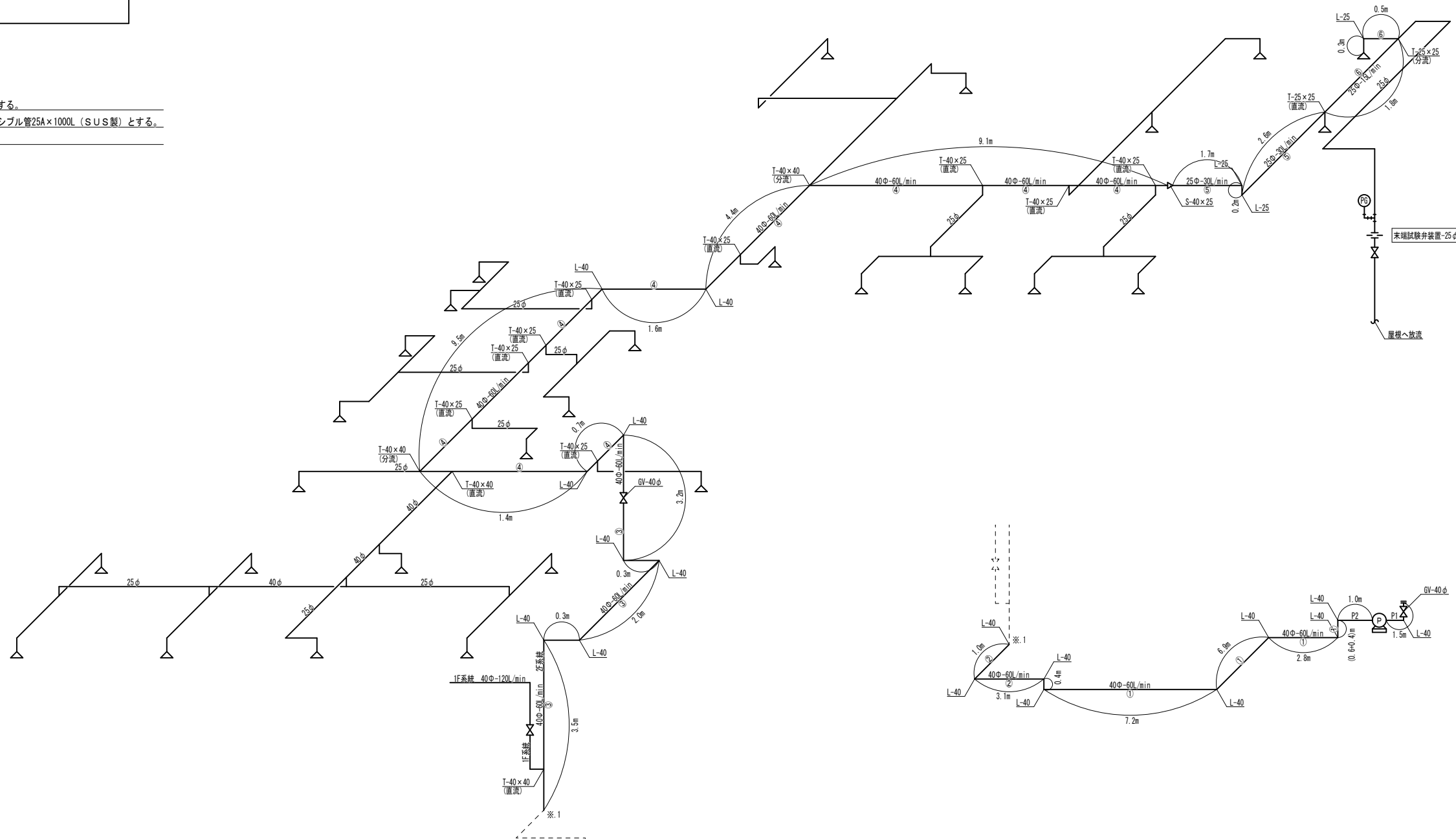
スプリンクラー設備	1.2 m <sup>3</sup>
-----------	--------------------

特記事項

1. 屋外露出配管は、凍結防止断熱ラッキング (SUS製) とする。
2. 天井部分のスプリンクラーヘッド巻出配管は、全てフレキシブル管25A×1000L (SUS製) とする。
3. 機器については、所轄消防と協議のうえ決定すること。

機器表

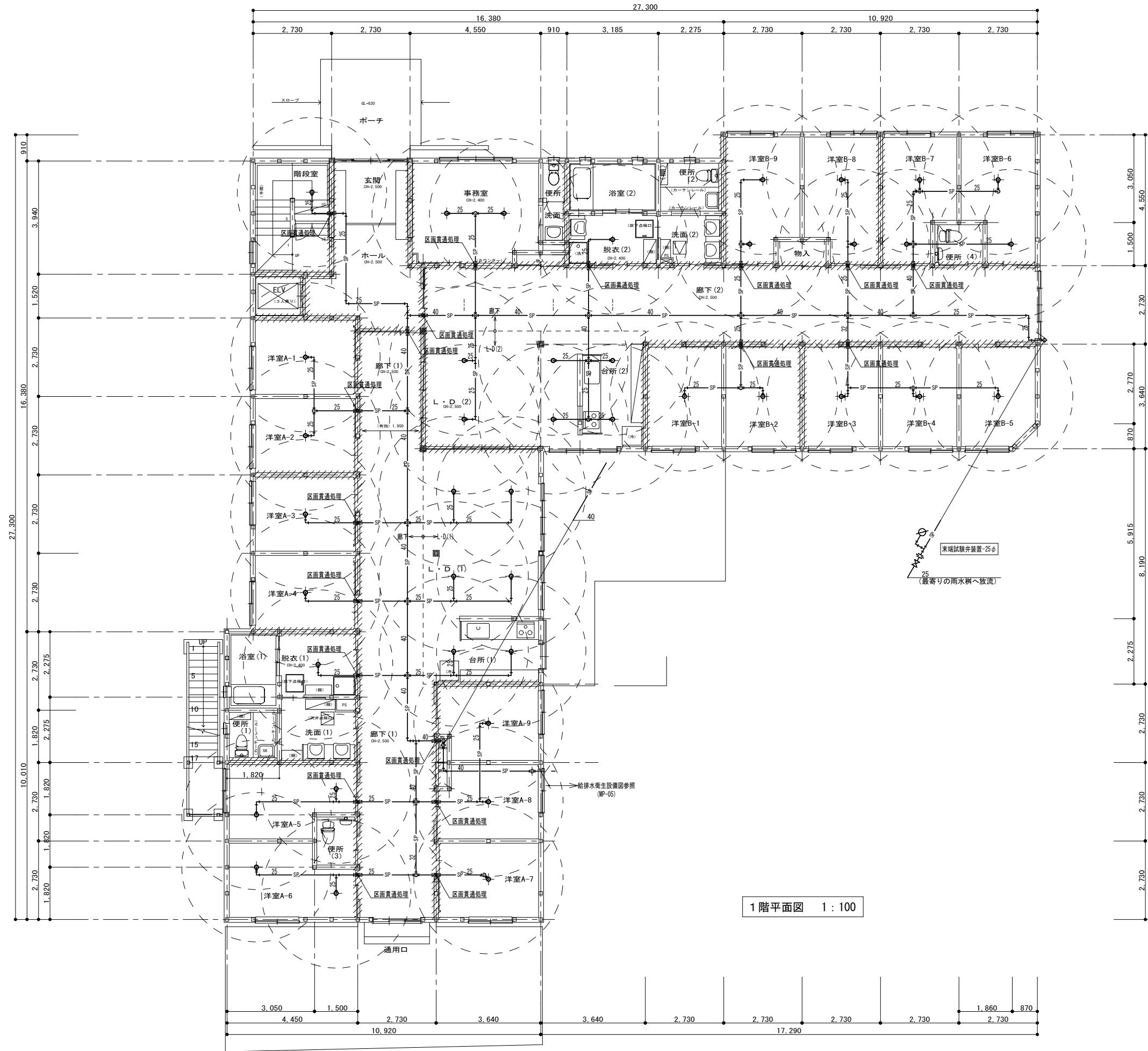
記号	名称	機器仕様	台数	備考
TW 1	消火ポンプユニット (タンク一体型)	ステンレス製タンク	1	屋外 (建屋南東)
		呼称容量: 1.5m <sup>3</sup> 有効容量: 1.25m <sup>3</sup>		
		本体寸法 (タケ部): 1.088 × 1.088 × 2.49H (1.0 × 1.0 × 1.52H) 耐震: 1.0G		
		材質: SUS304 (保温仕様)		
		付属品: マホール、リリッパ、波浪防止管、電極座、その他付属品一式		
ポンプユニット (ステンレス製)				
口径: 32φ 水量: 60.0L/min 全揚程: 22.0m 電動機: 1.5kw 電源: 3φ200V				
付属品: 満減水警報付、屋外カバー、制御盤、その他付属品一式				



注) 施工する仕様・グレードは、記載のメーカー・商品名・品番の同等品とする。

工事名	グループホーム吉田さくらの里 新築工事	No.	MP-12
図面名	スプリンクラー設備機器表他 (ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞｰ設備)	縮尺	No. Scale
		作成日	2023.02.01

建築工房 匠  
一級建築士 福迫 健 211838



1階平面図 1:100

**【凡例】**

- //// : 防火上主要な間仕切壁 (準耐火構造 45分)  
石こうボード15両面 (H12建告1358)
- : 壁手摺
- : 非常用警報装置 (便所内)
- : 消火器ABC10型 (半埋込型)
- (特防) : 特定防火設備

**主要構造 : 準耐火建築物 (イ準耐-1)**  
(準耐火構造 45分)

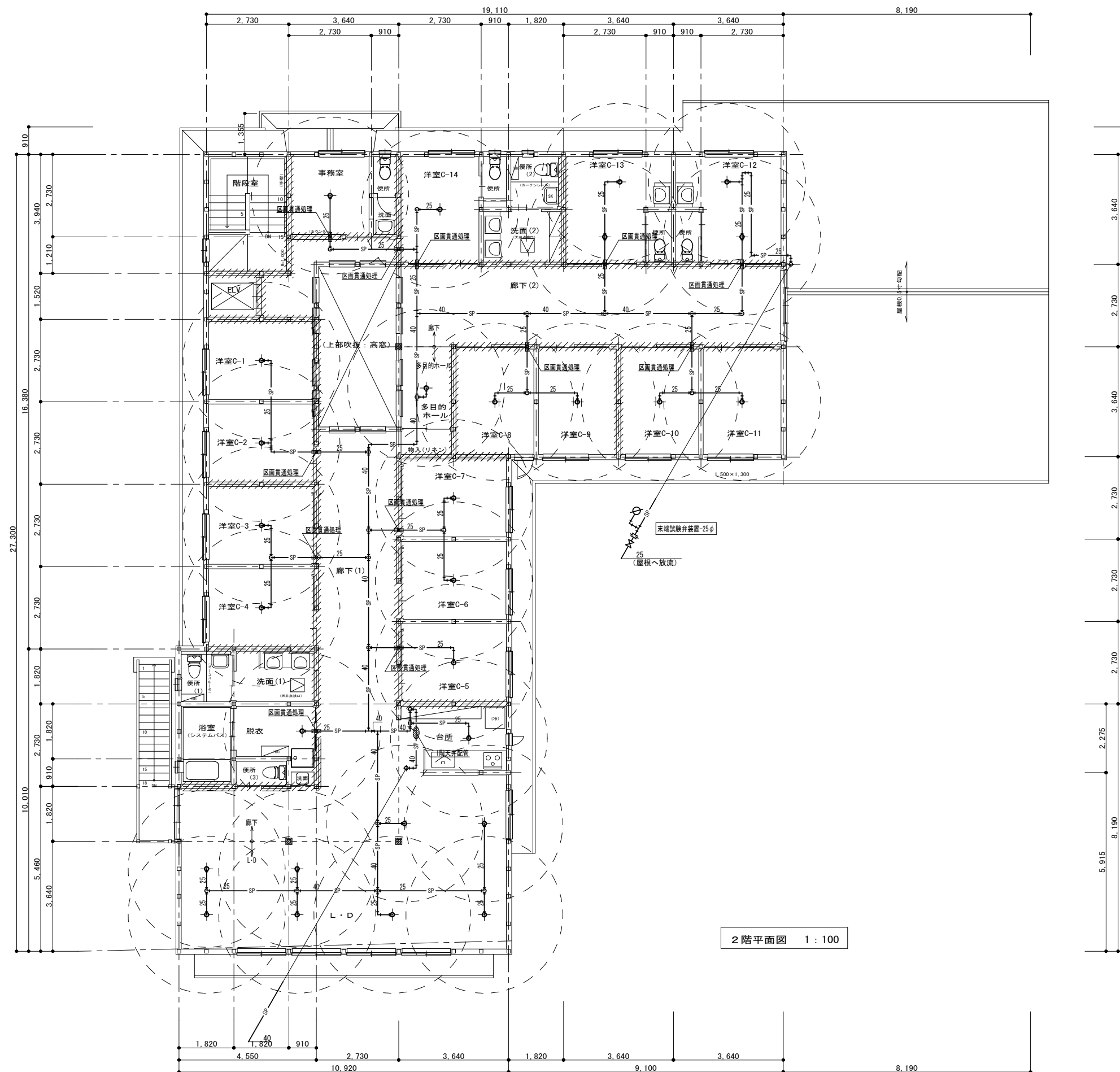
※燃えしる設計について  
S62建告1902号 (構造計算の基準)  
S62建告1898号一五 (製材の日本産林規格)  
H12建告1358号第2-三ハ (柱の構造 T4.5cm)

**【特記事項】**

- 1) 木造の柱・筋かい位置は構造図による
- 2) シックハウス対策は設備図による (換気経路の戸は引戸及びアンダーカット)
- 3) 令129条7項による内装の緩和 (スプリンクラー設備・自然排煙設備)
- 4) 準耐火構造壁の両側の設置するコンクリート等はなるべく離すこと
- 5) 天井点検口は特種防火設備同等仕様
- 6) 天井点検口の設置位置と個数は設備図による

注) 施工する仕様・グレードは、記載のメーカー・商品名・品番の同等品とする。

工事名	グループホーム吉田さくらの里 新築工事	No.	MP-13	建築工房 匠
図面名	1階平面図	縮尺	1:100	作成日
	(A7) 別添設備		2023.02.01	一級建築士 福迫 健 211838



2階平面図 1:100

- 【凡例】
- : 防火上主要な間仕切壁 (準耐火構造 45分)  
石こうボード15両面 (H12建告1358)
  - : 壁手摺
  - : 非常用警報装置 (便所内)
  - : 消火器ABC10型 (半埋込型)
  - (特防) : 特定防火設備
- 主要構造: 準耐火建築物 (イ準耐-1)  
(準耐火構造 45分)
- ※施える設計について  
S62建告1902号 (構造計算の基準)  
S62建告1898号-五 (製材の日本農林規格)  
H12建告1358号第2-三-ハ (柱の構造「4.5cm」)

- 【特記事項】
- 1) 木造の柱寸法・筋かい位置は構造図による
  - 2) シックハウス対策図は設備図による (換気経路の戸は引戸及びアンダーカット)
  - 3) 令129条7項による内装の緩和 (スプリンクラー設備・自然排煙設備)
  - 4) 準耐火構造壁の両側の設置するコンセント等はなるべく避すこと
  - 5) 天井点検口は特種防火設備同等仕様
  - 6) 天井点検口の設置位置と個数は設備図による

注) 施工する仕様・グレードは、記載のメーカー・商品名・品番の同等品とする。

工事名 グループホーム吉田さくらの里 新築工事		No. MP-14	No. 211838
図面名 2階平面図 (ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ設備)		作成日 2023.02.01	
縮尺 1:100		建築工房 匠 一級建築士 福迫 健	